

第 19 回海部会WG の話し合いのポイント

第 19 回海部会WG の目的

直近のWG 活動についての進め方を確認する

- 今年度のWG の活動計画を確認
- ごみ・流木調査（出水時調査）の進め方を確認
- 次回WG（子どもの干潟体験イベント）の進め方を確認

土砂問題に対する理解を深める

- 三河港湾事務所、鈴木先生の講義により、土砂の現状と課題を学ぶ

話し合い事項：今後の活動計画について（資料 2）

説明 5 分、意見交換 5 分

話し合いのポイント

- 次回以降の活動内容及びスケジュールの確認

話し合い事項：ごみ・流木調査結果と今後の進め方（資料 3）

説明 5 分、意見交換 10 分

話し合いのポイント

- 出水時調査の実施についての確認
- 実施に向けてのアナウンスの確認
- ごみ調査結果を踏まえ、調査方法、調査票の改善提案
- その他、ごみを減らすための抜本的な対策

など

話し合い事項：次回WG（子どもの干潟体験イベント）の進め方（資料 4）

説明 5 分、意見交換 25 分

話し合いのポイント

- 子どもへのアンケート調査の実施についての確認
- アンケート調査方法、調査票への意見、提案
- 振り返りで話し合いたいことと話し合いの方法

講義：三河湾干潟造成について（資料 5）：講義 40 分、質疑 10 分

講義のテーマ

- 三河港湾事務所講義
テーマ：干潟・浅場造成に関する検討状況について
- 鈴木先生講義
テーマ：三河湾環境再生プロジェクト行動計画について